

受付番号	1	受付月日	11月15日
			午前・午後 8時30分

東郷町議会議員 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派名 無 会 派

議席番号 3 番 氏 名 中野まさひろ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 町長マニフェスト「プラスチックゴミ週1回収」について	<p>(1) 2050年カーボンニュートラルや新たな海洋汚染をゼロにする大阪ブルー・オーシャン・ビジョンの達成など、プラスチックをとりまく様々な環境問題に対応していくには、プラスチックの資源循環を加速し、循環型社会へ移行していくことが必要である。</p> <p>「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和4年4月1日に施行され、市町村は、その区域内において、容器包装のみならず、製品も含めたプラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び分別収集物の再商品化に必要な措置を講ずるよう努めなければならないこととされた。</p> <p>ア 町長マニフェスト「プラスチックゴミ週1回収」に対する町長の思いを問う。</p> <p>イ 本町及び尾三衛生組合構成市（日進・みよし市）の可燃ごみの組成調査結果の3年間の推移を問う。</p> <p>ウ 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の概要を問う。</p> <p>エ 令和2年第3回定例会における「プラスチック製容器包装計画収集」の否決以降の町民の皆さまへの分別啓発の方法及び成果を問う。</p> <p>オ 本町の「プラスチックに係る資源循環の促進」策を問う。</p> <p>カ 周辺市の「プラスチックに係る資源循環の促進」策を問う。</p> <p>キ 本町の当該促進策による「プラスチックに係る資源」の回収量見込みを問う。</p> <p>ク 「プラスチックは可燃ごみと一緒に燃やした方が可燃ごみの燃焼の補助となりメリッ</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 町長マニフェスト「大学生・専門学校生まで入院費無料」について</p>	<p>トが大きい」という意見があるが真偽は。</p> <p>ケ 回収後のプラスチックの最終処分までの流れ及び処分方法別の割合を問う。</p> <p>コ プラスチックの分別・収集から最終処分までには膨大な労力と経費がかかり、町財政を圧迫するため行うべきでないという意見があるが、見解を問う。</p> <p>サ 町民の皆さまや事業者の皆さまのごみ問題をはじめとした地球温暖化防止対策への意識の醸成を図るため、プラスチックに係る資源循環の促進の取組に併せて「ゼロカーボン推進の町としての宣言」を行う考えは。</p> <p>(1) 大学生・専門学校生まで入院費の自己負担を助成している市町村は決して多くはない。そんな中で、本町が実施することの意義をしっかりと検討する必要がある。</p> <p>ア 町長マニフェスト「大学生・専門学校生まで入院費無料」の進捗を問う。</p> <p>イ 町長マニフェスト「大学生・専門学校生まで入院費無料」に対する町長の思いを問う。</p> <p>ウ 対象者はどのように考えているのか。</p> <p>エ 助成対象者の人数、町負担額の見込みを問う。</p> <p>オ 全国及び県下市町村における同一あるいは類似施策の実施状況を問う。</p>	<p>町長 担当部長</p>
<p>3 和合保育園の跡地利用について</p>	<p>(1) 和合保育園は、昭和 50 年開設以来長年にわたり、地元をはじめ多くの町民のみなさまに愛されて来た。跡地利用にあたっては、地元を始め町民のみなさまのアイデアを活かし、十分な理解と納得による計画が必要である。</p> <p>ア 現在までの具体的な検討経過及び検討結果を問う。</p> <p>イ 築後 47 年を経過した園舎の活用は、何年程を想定しているか。</p> <p>ウ 利用計画案が定まっていない部分の活用法については今後どのように検討を進めるのか。</p> <p>エ 活用のアイデアを多角的に検討し、より有効に活用するために、広くアイデアを募集することが有効と考えるがいかがか。</p> <p>オ 施設整備・開設日程の見込みを問う。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。